

修学旅行通信・第3号 (2018.12.5)

文責：西村卓也（2学年主任）

幸いにも天候に恵まれ、無事に修学旅行がスタートしました。羽田空港に降り立った時には大都会の建築物や人の多さに圧倒され、驚きと戸惑いを隠せない生徒たちでしたが、バスガイドさんの丁寧な説明や、温かく迎えてくださった福島県天栄村の民宿の方々との触れ合いの中で、それぞれの内面で色々な学びが生まれているのではないかと思います。

			
<p>ANA663 便で東京へ向かいます！</p>	<p>間も無く搭乗開始。ワクワク感が表情に出ています。</p>	<p>初めての(!?)機内食。高度1万メートルでのお味は？</p>	<p>羽田空港到着。大都会の雰囲気圧倒されています。</p>
			
<p>荷物の受取を、自分から率先して手伝う男子諸君。</p>	<p>楽しい車内。元気に福島に向かっていきます！</p>	<p>入村式。民宿の方々に温かく迎えていただきました！</p>	<p>みんな笑顔で「いただきます〜す！」</p>
			
<p>家庭味あふれる夕食に、大満足の食いしん坊たち。</p>	<p>民宿の雰囲気…何かしら安心できるそうですね。</p>	<p>女子の宿舎には「囲炉裏」があります！</p>	<p>カレーに鍋…ボリュームたっぷりの夕食内容です。</p>
			
<p>後片付けのお手伝い。自分たちで行います。</p>	<p>民宿のオーナーの方による震災体験のお話。</p>	<p>それぞれの生徒が、楽しい一夜を過ごしていました。</p>	

本日(12.5)は、午前中に震災活動体験（放射線量検査見学+炊き出し体験）を行い、東京に移動後、劇団四季の「ライオンキング」を観劇します。「ホンモノ」に触れる旅が、いよいよ本格化します！

***次の配信は、本日(12.5)の夕刻を予定しています。**